

9. 選手登録等

- ① 申し込みは、チーム選手登録用紙（別紙）に必要事項を記入の上、青少年協会事務局に申し込む。締め切り日 平成26年6月23日（月）
※青少年協会事務局：住道駅前南側ローレルスクエア住道サントワー内
住所：大東市末広町1-301生涯学習センター「アクロス」1F
TEL・FAX共通：072-874-5165
- ② 追加登録チームは、市こ連が認めたチームとする。

10. 大会規定

① 試合形式

（男子）

3～4チームを1リーグとし、各チーム2試合を実施し、各リーグで上位1チームを選出する。選出された2チームで決勝を実施する。

（女子）

トーナメント方式で実施する。但し、敗者戦も実施する。

② ルールと試合方式

本大会は、2014オフィシャルルールを採用するが、一部グラウンドルールを採用する。なお、DH制は採用するが、リエントリー制、DP、DEFO制は採用しない。

（男子）

- ・ 試合は、7回戦とし、55分を過ぎて新しいイニングに入らない。但し、決勝については60分とする。
- ・ 3回15点、4回10点、5回7点のコールドゲームを採用する。
- ・ リーグ戦の勝ち上がりチーム決定方式は勝ち点制とする。
勝利＝3、引き分け＝1、敗戦＝0
- ・ リーグ戦にて選出するチームの勝ち点が同一となった場合は、失点差にて決定する。失点差も同一の場合は得失点差で決定し、それでも決まらない場合はタイブレーカーにて決定する。タイブレーカー用のメンバーを作成し、2塁走者は9番打者とし、打者は1番打者とする。
- ・ 決勝で同点となった場合、そのままのメンバーでタイブレーカーにて決定する。

（女子）

- ・ 試合は、5回戦とし、50分を過ぎて新しいイニングに入らない。但し、決勝については、7回戦60分とする。
- ・ 1イニング5得点で攻守交代とする。但し、決勝戦には適用しない。
- ・ 同点で試合終了となった場合は、5得点取得の回の回数が多いチームを勝ちとする。5得点取得の回の回数と同じ場合、タイブレーカーにて決定する。

タイブレーカー方式とは、無死走者2塁を設定して試合を継続する方法である。2塁走者は、前の回の最後に打撃を完了した者とし、打者は、前回から引き継ぐ正位打者とする。

- ③ 使用球は、ソフトボール2号検定球とし、主催者にて準備する。
- ④ バットは、ソフトボール2号バットとする。
- ⑤ 開会式には、全チーム（全選手）参加することとする。
- ⑥ 閉会式にも、全チーム（全選手）参加することとする。
- ⑦ 出場チームは、**試合開始予定時間30分前に集合し、監督がその旨を各コート委員までメンバー表（4枚）を提出して連絡する。**
なお、試合開始時間を厳守し、連絡がない場合は棄権とみなす。
- ⑧ 選手の服装は、運動のできる服装。靴は運動靴またはゴムポイントスパイク。
帽子は必ずかぶる。
- ⑨ 選手、コーチおよび監督は、チーム名・背番号を付けること。
なお、背番号は、**主将が10番、監督が30番、コーチが31番・32番・33番**とする。
- ⑩ 試合中の抗議は、監督のみ認めるが、ルールの解釈に関わる場合に限る。
- ⑪ 監督およびコーチは、ベンチエリアから出て指示を行ってはならない。
- ⑫ 打者・走者のヘルメット、捕手のマスク・プロテクターは、必ず着用すること。
ランナーズコーチ・捕手のヘルメット・レガース・スロートガードは、危険防止のため付けること。複数の試合が同時進行している場合は、外野手はヘルメットを着用すること
- ⑬ 大会の進行上、主催者側で必要と判断した場合、試合・タイブレーカーの途中で特別処置を適用する場合がある。但し、適用する場合は、対象チームの監督と事前調整を実施する。
- ⑭ 食事等は、各チームで用意すること。
ただし、**ゴミは必ず持ち帰ること。施設のゴミ箱は使用しない。**
- ⑮ チーム代表・監督は、選手や応援の方々に対して、相互の親睦を図るため大会であることを十分に周知し、相手チームに対するヤジ等がないように、チーム代表、監督が責任をもって指導する。
- ⑯ チーム編成において、メンバー不足がある場合、補充選手の採用方法を事前に主催者側に連絡し、合意を得た場合、9名揃っていないなくても参加可能とする。

※本大会中に生じた事故について、主催者は応急処置の他は一切その責任を負いません。

【雨天時の連絡先】

（6時30分～7時00分） 教育委員会生涯学習課（TEL：870-9105）
主催者側が当日午前6時30分に決定を行います。